

当センター施設にお越しいただく場合は **午前・午後** どちらでも受診いただけます。

胃のバリウム検査(透視検査)を受けられる方へ

下記の方は、検査を受けることができません。

- 妊娠中の方、妊娠の可能性のある方
- 当日の身体測定で、体重が120kg（巡回胃検診車は100kg）以上の方

下記の方は、医師の判断により、中止することがあります。

- 当日の血圧が異常に高い場合

下記の方は、検査前に必ず係員に申し出てください。

- 過去、バリウム検査後に気分が悪くなったり、じんましんが出たなど体調に変化があった方
- 胃切除された方、及び治療中の方、腹部の手術をされた方
耳・体の不自由な方

受診前の注意

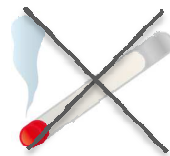
未消化の食べ物や胃液があると、精度の高い検査が行えないため、食事と嗜好品の制限が必要です。なお服薬治療中の方は、主治医と相談の上、中止できる薬は、当日の検査前だけ中止してください。中止できない薬は、検査3時間前までに少量の水で服用してください。

(1) 必ず食後6時間以上空けた状態で受診してください。

受診当日の朝は、飲食禁止です。受診前日は、午後9時を目安に夕食を済ませて下さい。

※午後からの健診の方は、来所6時間前までに、消化のよい軽い食事(おかゆ、トースト等)を済ませ以後は絶飲食として下さい。

- ◆控えていただきたいもの
脂肪分の多い肉・魚・バター
ヨーグルトなどの乳製品
繊維分の多い野菜
アルコール、タバコ



(2) のどが渇いた時は、水で口をすすぐ程度にして下さい。

受診当日は、あめ、キャラメル等も食べないで下さい。又、タバコも吸わないでください。

※但し、夏場など、脱水症状が起きる場合があります。

水・お茶は **来所3時間前まで**であれば、**300mlまでを目安に小分けにして**飲用しても構いません。

受診時～受診後のお願い

- 問診票の質問事項は、予め記入しておいてください。
- 検査後は、バリウムの影響で便秘になりやすいため、緩下剤をお渡ししています。普段から便秘気味の方には、多めに緩下剤をお渡ししていますので申し出てください。また、緩下剤を服用し授乳されると、赤ちゃんの便が緩くなることがあります。
- 検査後は緩下剤の説明文をよく読み、水分を多く摂取して下さい。また、食事を早めに召し上がってください。